

尺寸：130*185mm

封面128G铜板纸，封面和第二页彩色印刷
内页70克书纸，黑白印刷

ユーザーマニュアル



✉ service@dbpowershop.jp

☎ 0368-51-2070

🌐 www.dbpowershop.jp

🗨️ dbpower.jp



目次

使用上の注意	4-9
ディスクについて	10-12
各部の名称	13

準備する

リモコンを使う	14
リモコンの機能一覧	15
ACアダプターを使う	16
車載用シガーソケットアダプターを使う	17
液晶パネルの回転	18
車載用バッグを使う	18-19

ディスクを見る

設定画面にて各パラメータの設定を行います	20
全般設定、オーディオ設定、画質調整設定、基本設定	20-22
ディスクを再生する	23

外部端子

イヤホンを使用する	24
テレビやモニターとつなぐ	25
USB端子を使用する	26
SD/MMCスロットを使用する	27

その他

よくある質問	28-29
お手入れについて	30
主な仕様	31
保証規定/保証書	32

使用上の注意








正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください。

- ⚠ 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。









■本体、電源コードについて








 <p>警告</p>	 <p>コンセントを抜く</p>	火災・感電の原因となりますので、本体や電源コードが異常なとき（煙が出ている・異常に熱い・変なにおいがする）は、ただちにご使用をやめて、電源コードをコンセントから抜いてください。
	 <p>分解禁止</p>	火災や感電の原因になりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。
	 <p>禁止</p>	火災や感電の原因になりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 <p>注意</p>	火災や感電の原因になりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れら手で触れないでください。
	 <p>コンセントを抜く</p>	ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体・電源コードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
	 <p>コンセントを抜く</p>	火災・感電の原因となりますので、本製品が破損した場合は、そのまま使用にならず、電源コードをコンセントから抜いてください。
	 <p>注意</p>	本製品を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。指定以外の電源電圧で使用すると、火災・感電・故障の原因になります。
	 <p>禁止</p>	本製品を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天・降雪時の窓辺でのご使用や設置にはご注意ください。また、お風呂場や厨房・サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災・感電・故障の原因になります。

 注意	 禁止	<p>本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。本体が落下して、破損やケガをする原因になります。</p>
	 禁止	<p>本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいるのご家庭ではご注意ください。</p> <p>また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災・感電の原因になります。</p>
	 注意	<p>本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。</p>
	 禁止	<p>電源コードを傷つけたり、破損・切断・加工をしないでください。また、電源コードを束ねたり、延長・固定・タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災・故障の原因になります。電源コードが傷付いている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。</p>
	 コンセントを 抜く	<p>本製品を移動させるときは、ディスクを取り出し、電源コードをコンセントから抜いてください。また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。火災などの原因になります。</p>
	 注意	<p>リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。</p> <p>また、電池を加熱・分解すると破裂する危険があります。</p>

 注意	 禁止	<p>本製品の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や、直射日光に当たる場所に設置、放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。</p>
	 禁止	<p>走行中、運転されている方は危険ですので、絶対本製品の操作等をしないでください。</p>
	 禁止	<p>通電中の本機や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになると、低温やけどの原因となることがあります。</p>
	 禁止	<p>本機や電源コードを、布や布団などで覆った状態で使用しないでください。熱がもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。</p>
	 禁止	<p>本体内部の部品をさわらないでください。ケガの原因になることがあります。また、高温になった部品にさわると、やけど原因となることがあります。</p> <p>ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります</p>
	 分解禁止	<p>分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社の問い合わせ窓口にお問い合わせください。</p>





■内蔵の バッテリーパックについて

 警告			
 禁止	バッテリーパックを火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所で使用・放置しないでください。バッテリーパックが発熱・破損・発火の原因となります。	 禁止	バッテリーパックを火の中に入れてたり、加熱しないでください。バッテリーパックが発熱・破裂・発火の原因となります。なお、水に濡れた場所でも加熱用機器などで強制的に乾燥させないでください。
 分解禁止	バッテリーパックを分解・改造・修理しないでください。バッテリーパックでの火災・感電の原因となります。	 禁止	バッテリーパックの周りにコップや花瓶など、液体の入った容器を置かないでください。液体がこぼれて濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。
 禁止	バッテリーパックを水や汗・海水などで濡らさないでください。バッテリーパックが発熱・破裂・発火の原因となります。	 禁止	バッテリーパックを屋外や浴室など、水がかかる場所に置かないこと・濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。
 禁止	バッテリーパックの端子を針金などの金属で接続しないでください。バッテリーパックが発熱・破裂・発火の原因となります。	 禁止	バッテリーパックを落としたり強い衝撃を与えないでください。バッテリーパックが発熱・破裂・発火の原因となります。

 <p>禁止</p>	<p>バッテリーパックを金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり保管しないでください。バッテリーパックがショート状態となり、発熱・破裂・発火したりネックレスやヘアピンなどが発熱する原因となります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>バッテリーパックは付属または指定のバッテリーパックを使用してください。また、バッテリーパックは本製品に使用してください。バッテリーパックが発熱・破裂・発火の原因となります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>濡れたバッテリーパックを充電しないでください。発熱・破裂・感電・故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合は、ただちに本体の電源を切るか、バッテリーパックを外してください。</p>	 <p>禁止</p>	<p>引火ガスが発生する場合で使用しないでください。ガスに引火し、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火ガスが発生する場所では本体の電源を切り、充電もしないでください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。バッテリーパックが発熱・破裂・発火する可能性があります。</p>	 <p>注意</p>	<p>バッテリーパック内部から出た液体が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、眼科の医師の治療を受けてください。そのままにしておくと、目に障害を与える原因となります。</p>
 <p>注意</p>	<p>本体・バッテリーパック・ACアダプターに発煙・異臭などの異常が発生したり、破損した時は、すぐに次の作業を行ってください。</p> <p>使用中（充電中を含む）であれば、ACアダプターを家庭用交流100Vコンセントから抜いてください。</p> <p>冷えた事を確認し、本体の電源を切り、バッテリーパックを取り外してください。そのまま使用（充電）すると、バッテリーパックが発熱・破裂・発火したり、本体が発熱する原因となります。</p>		



注意

 <p>禁止</p>	<p>本体・バッテリーパックを直射日光の強いところや炎天下の車内など、バッテリーパックが高い温度になるところで使用・放置しないでください。バッテリーパックが発熱・破裂・発火の原因となります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>バッテリーパックを幼児の手の届く場所には置かないでください。ケガなどの原因となります。また、幼児が誤って飲み込むと、窒息の恐れがあります。</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>本体とバッテリーパックとの間に水などの液体・金属片・燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電・故障原因となります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れしないでください。発熱・故障の原因となる場合があります。</p>

ディスクについて

●対応できるフォーマットについて

ディスクフォーマット：

CD-R/CD-RW/VCD/SVCD/CVD/DVD-R/DVD+R/DVD-RW/DVD+RW/CPRM

オーディオフォーマット：

MP3/WMA/OGG(ビットレート:32-192kbps)

ビデオフォーマット：

AVI/MPG/MP4/VOB/FLV(解像度720*576以内)

画像フォーマット：JPG

電子書籍フォーマット：TXT

●再生できないディスクについて

本機では以下のディスクなどを再生することはできません。

- Blu-ray ディスク
- AVCHD 記録ディスク
- HD ディスク
- DVD-RAM/DVD+RDL/DVD-R DL
- フォト CD フォーマットで記録した CD-ROM
- CD-EXTRA のデータ部分
- ディスク オーディオ
- 円形以外の特殊形状(カード型・ハート型など)をしたディスク
- 紙やシールの貼られたディスク
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出たり、はがした痕のあるディスク
- 傷の多いディスク

●再生時のご注意

1. 対物レンズが破損したら、ディスクが読み込めないかもしれませんので、対物レンズに触らないでください。
2. CD-RWまたはDVD-RW(書き換え可能)を再生する場合、下記にご注意いただきますようお願いいたします。
データが何度もディスクから削除されて、また何度もディスクに焼いた場合、ディスクに何らかの損傷が生じるかもしれません。こういう場合、このディスクはもう読み込めないかもしれません。もしディスクの損傷によって読み込めないと、新しいCD-RWまたはDVD-RWを使用してください。

3. 動画を再生する場合、この ディスク プレーヤーが対応できる最大の解像度は 720*576となります。もし動画の解像度は720*576を超えたら、正常に再生できません。こういう場合、下記2点をご参考お願いいたします。
 - 1) ほかのメディア、例えばパソコンから動画を再生します。
 - 2) ビデオ変換ソフトウェアを使用して動画の解像度を720*576以下に変更します。
4. データ再生に関しては、エンコード方法などによって再生できないものもあります。
5. 記録型 ディスクの記録終了時に終了情報を 記録する「ファイナライズ」作業を行っていないディスクは再生できません（詳しくはレコーダーなどの取扱説明書をお読みください）
6. 記録型メディアによっては、適切にファイナライズ作業が行われていても本機のいくつかの再生機能が使えなかったり、ディスクが正常に再生できない場合があります。また、パケットライト方式およびマチセッション で作成されたデータ CD / データディスクには、再生できないものがあります。
7. 本製品はコンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクお再生を前提として設計されています。いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中には CD 規格に準拠していないものがあり、本製品では再生できない場合があります。
8. ディスク規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせた Dual Disc の音楽専用面は、コンパクトディスク（CD）規格には準拠していないため、本製品での再生は保証いたしません。
9. Blu-ray/ ディスクハイブリッドディスクは記録方式 が従来の DV D 規格とは異なるため、本製品での再生は保証いたしません。

● ディスク・ビデオ CD 再生時の操作について

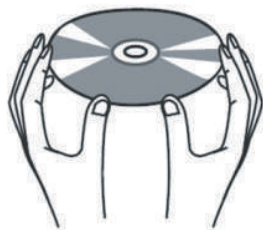
ディスク・ビデオ CD はソフト制作者の意図により再生状態があらかじめ決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属する取扱説明書も必ずご覧ください。

● リージョンフリー対応

本機はリージョンフリー対応できます。機器は自動認識し、全地域のディスクを再生できます。

● ディスクの取扱 について

1. 再生面に手を触れないように持ちます。



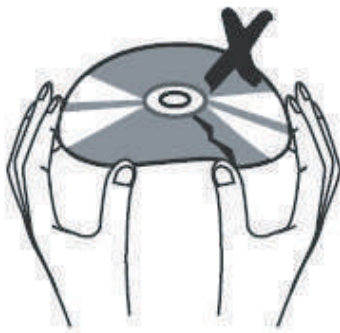
2. 直射日光が当たるところなど、温度の高いところ、湿度の高いところには置かないでください。

3. ケースに入れて保管してください。

4. 指紋やほこりなどによるディスクの汚れは、映像・音声の乱れの原因となります。取扱には十分ご注意ください。

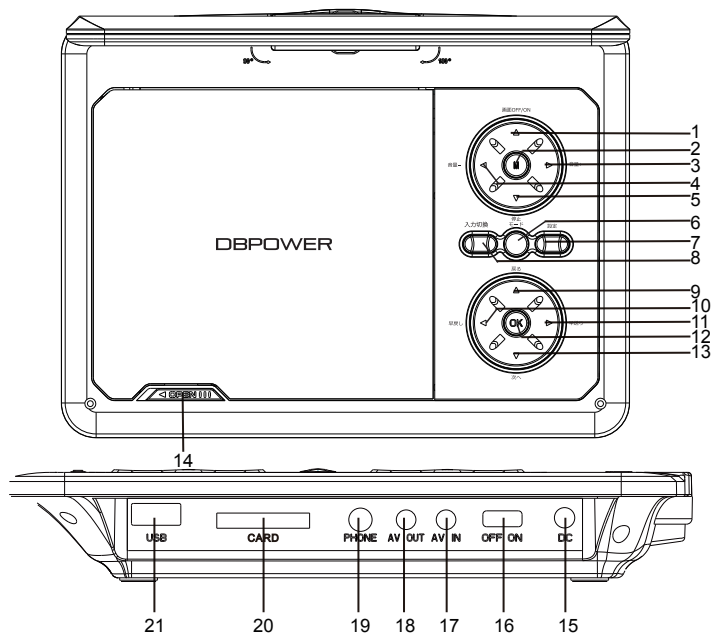
5. ディスクのお手入れは、ディスクの取扱説明書などをご覧ください。

6. ディスクを絶対に曲げないでください。破損や変形の原因となり、再生できなくなる場合があります。



各部の名称

品番：CHY-7

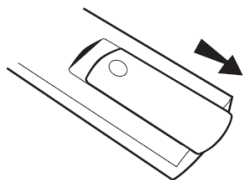


- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. 画面ON/OFF | 9. 前のチャンネル | 17. AV入力 |
| 2. メニュー | 10. 早戻し | 18. AV出力 |
| 3. 音量+ | 11. 早送り | 19. イヤホン |
| 4. 音量- | 12. 確認 | 20. SDカードポート |
| 5. 停止 | 13. 次のチャンネル | 21. USBポート |
| 6. モード | 14. オープン | |
| 7. 設定 | 15. DC入力端子 | |
| 8. 入力切換 | 16. 電源ON/OFF | |

準備する

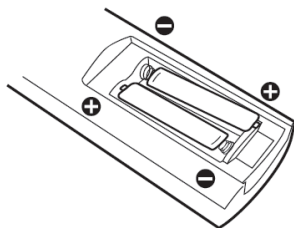
リモコンを使う

①リモコンのふたを外す。



②乾電池をいれる。

- ・単4形乾電池を使用します。
- ・乾電池は一側から縦に2本挿入する。

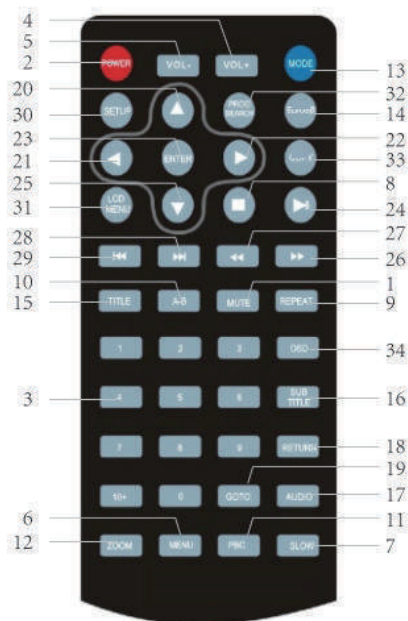


③リモコンのふたを閉める。

■ご注意ください。

- リモコンを使用する場合は、本体の受光部に向けて操作してください。
 - 使用範囲は本体受光部正面から約5m、左右30度以内で使用してください。
- ※ 操作可能範囲は使用状況により変わります。
- 本体受光部に直射日光や強い照明が当たった場合、受光部が破損し、受光できなくなる恐れがありますので、ご注意ください。
 - リモコンを投げる、落とすなど過度の衝撃を与えないでください。
 - リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところでは、使用、保管しないでください。
 - 電池を入れ替えたときに、リモコンが正しく動作しないときがあります。このようなときは、電池を一度取り外し、5分以上経ってから再度入れ直してください。
 - リモコンを分解、改造、修理しないでください。また他の機器に使用しないでください。
 - 本リモコンの電池は単4形乾電池を使用しています。お子様が誤飲したりする危険性がありますので、電池交換時などの取扱にごご注意ください。

リモコンの機能一覧



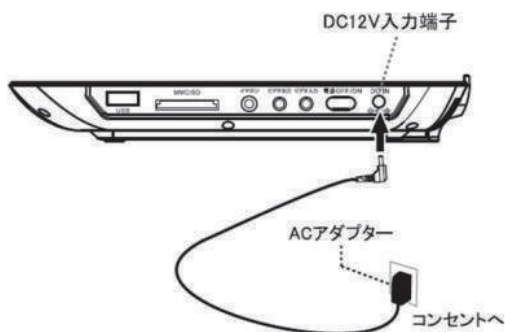
- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 消音 | 18. 戻る |
| 2. 電源ボタン | 19. GOTO |
| 3. 数字ボタン (1～ 9、0、10 +) | 20. 上の方向 |
| 4. 音量+ | 21. 左の方向 |
| 5. 音量- | 22. 右の方向 |
| 6. メニュー | 23. 再生 |
| 7. スロー | 24. 一時停止 |
| 8. 次のチャンネル | 25. 下の方向 |
| 9. 繰り返す | 26. 早送り |
| 10. AB リピート | 27. 早戻し |
| 11. PBC | 28. チャンネル+ |
| 12. ズーム | 29. チャンネル- |
| 13. モード | 30. 設定 |
| 14. SD/US B 切替 | 31. LCD メニュー |
| 15. タイトル | 32. プログラム |
| 16. 字幕 | 33. コピー |
| 17. 音声切換 | 34. OSD |

AC アダプターを使う

- 1、本体の DC12V 入力端子に AC アダプターの出力ジャックを差し込みます。
- 2、AC アダプターをコンセントに差し込みます。

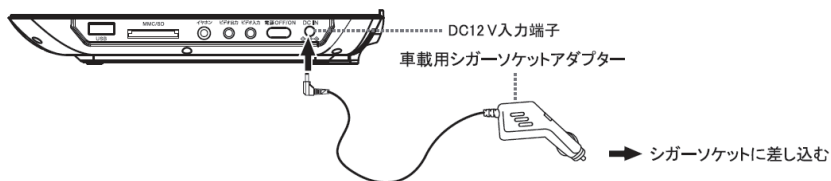
■ご注意ください。

- 規格以外の AC アダプターを使用された場合、故障や破損の原因となりますので使用しないでください。
- 使用しない時、お手入れや点検を行うときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- テレビと接続する際は、必ず本製品とテレビの電源を切ってから行ってください。
- 端子は奥までしっかり差し込んでください。また端子部に余分な力を加えると、端子部が破損することがありますので扱いにご注意ください。



車載用シガーソケットアダプターを使う

- 1、本体の DC12V 入力端子に車載用シガーソケットアダプターの出力ジャックを差し込みます。
- 2、シガーソケットアダプターを車のシガーソケットに差し込みます。



■ ご注意ください。

- シガーソケットアダプターは 12V 車専用です。12V 以外のシガーソケットには使用しないでください。
- 本製品を運転中に操作しないでください。事故の原因となります。
- 社内に本体やアダプターを放置しないでください。特に高温になると本体が変形したり、故障の原因となります。

充電する

- 1、本体 DC12 V 入力端子に AC アダプターの出力ジャックを差し込み、AC アダプターをコンセントに差し込みます。

充電中 → チャージランプ赤色点灯

充電完了 → チャージランプ緑色点灯

電源 ON → パワーランプ緑色点灯

電源 OFF → パワーランプ緑色消灯

- 2、充電時間は電源 OFF の状態で4～5 時間、電源 ON の状態で8 ～10 時間で完了します。

※ 同様にシガーソケットからも充電することができます。

液晶パネルの回転

液晶画面は開いた状態で、時計回り（右方向）に180度、反時計回り（左方向）に90度回転します。回転させる際は、液晶画面の縁と本体部分をしっかりと持って丁寧にゆっくり回転させてください。

■ご注意ください。

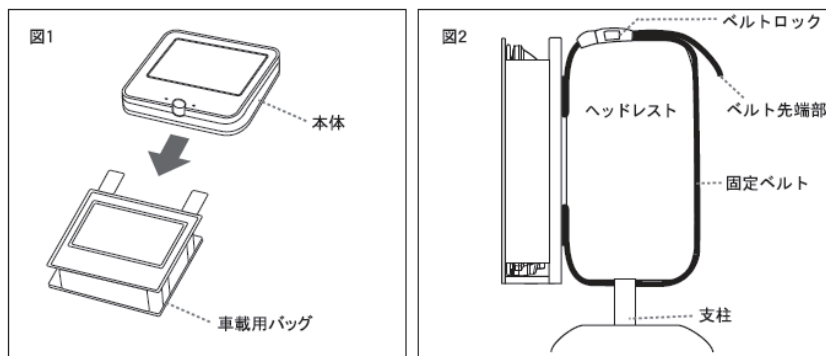
- 液晶パネルを回転させるときにパネル部に触れないようにご注意ください。また、必要以上の力で回転させたり無理にパネル関節部を折れ曲げると破損の原因となりますのでご注意ください。

※液晶パネルは、時計回りに180度以上、反時計回りに90度以上回転しません。無理に力を入れ回転させようとするとう本体が破損し、感電やケガをする恐れがありますので、回転させる際は、丁寧にゆっくりと行ってください。

車載用バッグを使う「別売り」

車載用バッグを使って自動車のヘッドレストに装着することができます。

- 1、本体の液晶パネルを時計回りにゆっくり180度回転させます。
- 2、車載用バッグに収納し、上部を閉め、本体が働かないようにしっかり固定します。
- 3、ヘッドレストの支柱の内側に固定ベルトをとおり、巻き付けベルトロックが“カチッ”と鳴るまで差し込んでください。ベルト先端部を引って張り、しっかりと車載用バックを固定します。



■ご注意ください

- 車載用バッグは、背もたれとヘッドレスト一体型シートには対応してません。また、車種によっては、構造上取り付けできない場合や、取り付けができて安全のため適切出ない場合があります。
- 車載専用 ディスクプレーヤーではありませんので 車内に放置したままにしないでください。
- エアバッグ動作の妨げになる場合、取り付けをしないでください。エアバックそのものが動作しなかったり、エアバッグ展開時に本体が破損し、ケガあどをする恐れがあります。
- 車載用バッグは時間の経過とともにすこしずつベルトが緩む可能性があります。運転前に必ず車載用バッグの取り付け状況をご確認して頂き、異常がある場合は使用しないでください。事故やケガの原因となります。
- 運転者が走行中にテレビ観賞することは道路交通法で禁じられております。
- 運転に支障をきたす場所や同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは絶対に行わないでください。交通事故やケガの原因となります。

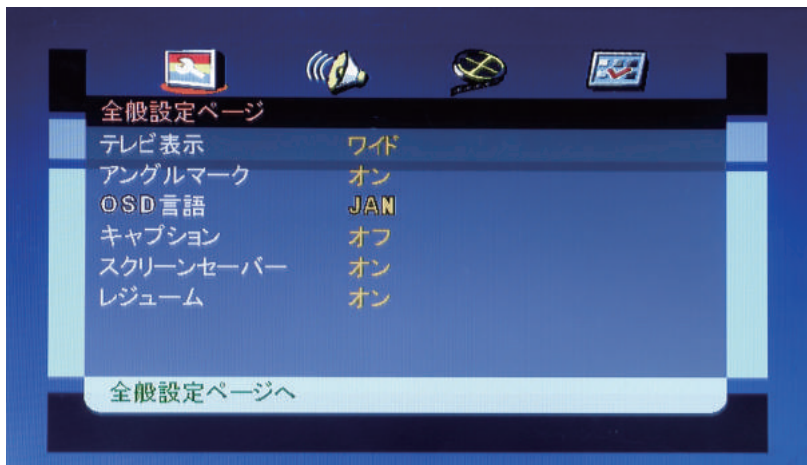
ディスクを見る

設定画面にて各パラメータの設定を行います。

◀▶ リモコン、または本体の「設定」ボタンを押すと下記の画面が表示されます。

左右ボタン、または本体の「早戻し」「早送り」で「全般設定ページ」「オーディオ設定ページ」「画質調整設定」「基本設定ページ」を選択し、設定を行います。

●全般設定 ページ



■テレビ表示

パンスキャン
レターボックス
ワイド

■アングルマーク 「オン」「オフ」

■OSD言語 (英語、日本語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語)

■キャプション 「オン」「オフ」

■スクリーンセーバー 「オン」「オフ」

■レジャーーム 「オン」「オフ」

● オーディオ設定 ページ



■ スピーカー設定

ダウンミックス 「Lt/Rt」 「ステレオ」

● 画質調整設定



■シャープネス	高¥中 ¥低
■明るさ	「-9~+9」
■コントラスト	「-9~+9」
■色合い	「-9~+9」
■彩度	「-9~+9」

●基本設定ページ



■テレビ方式

PAL / マルチ / NTSC

■音声 (英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語)

■字幕 (英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語、オフ)

■ディスクメニュー (英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語)

■初期設定 (全ての設定を工場出荷時の状態に戻ります)

リセット

■ご注意ください。

- 各設定項目に対してみどりのカーソルがある項目が選択されている項目です。茶色が現在決定している項目です
- 初期設定については本機のシステム上重要な設定になります。ディスク等の再生を停止した状態で行ってください。

ディスクを再生する

●基本操作

- 1) 本体の電源を入れます。
- 2) 本体の“OPEN” ボタンを押して、ディスクカバーを開けます。
- 3) ディスクのラベル印刷面を上にして、ディスクホルダー中央部にディスクをやさしく入れ、この時、“カチッ”という音がしたのを確認してください。
- 4) ディスクカバーを閉じます。

※ディスク面が間違っていたり、トレーの凹みにきちんと置いていない場合は、“ディスクなし”と表示されます。

※ディスクによっては、自動的に再生しないものや、メニュースクリーンが再生されないものがあります。

- 5) OK（決定）ボタン、または再生ボタンを押すと再生が始まります。ディスクによっては自動的に再生が始まります。

画面にディスクメニューが表示された場合、本体及びリモコンの矢印キーでお好みのメニューに合わせ、決定ボタンを押します。

■ご注意ください

- ディスクをセットする際、ホルダー中央部に無理な力を掛けると破損する恐れがあります。
- 電源コードは、電源を切った状態で取り外してください。
- ディスク回転中に突然電源を切ると本体内部の破損の原因となりますので、十分ご注意ください。
- 操作中、「」マークの表示が画面に出る場合は、本製品またはディスク側で操作が禁止されていることを意味します。

- ディスクの再生中メニュー画面が表示されたり、操作内容が表示されたときは、表示の指示に従って操作してください。
- ご購入後、最初に使用する時は読込レンズ 部に取り付けられている保護紙を取り外してください。

■ ご注意ください

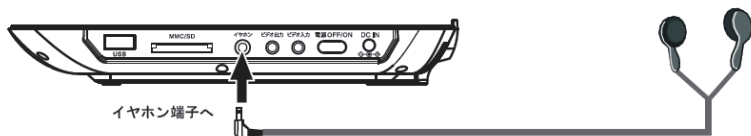
- ディスクディスクによっては、再生中、操作制限があったり、再生できないディスクもあります。
- 本機は全てのディスクの再生能力に対して責任を負いません、記録条件によって再生できない場合があるため、本機の不良ではございません。再生されるディスクの説明書などをご覧ください。

外部端子

イヤホンを使用する

● 接続方法

ミニピンプラグのイヤホンやヘッドホンに対応します。

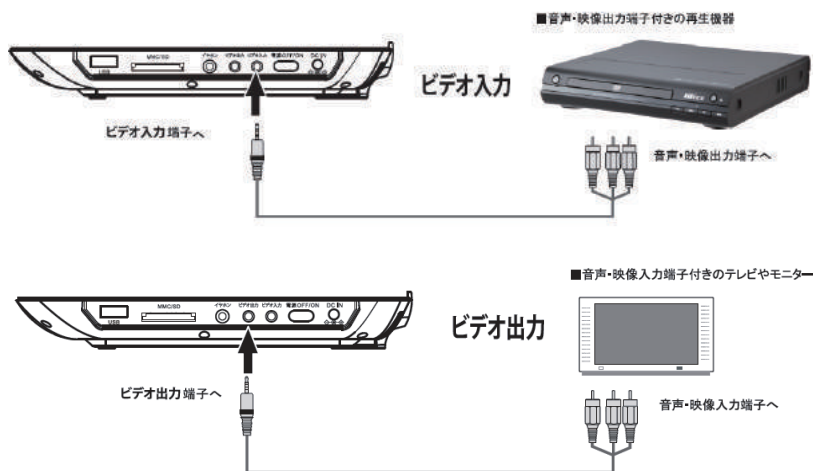


■ ご注意ください

- お使いになる前に音量を最少にし、徐々に好みの音量に調整してください。また大音量で長時間使用すると聴力に影響を及ぼす恐れがあります。
- ビデオ出力端子に AV ケーブルを接続している場合は、イヤホン端子に接続後再度音量を調整し、お楽しみください。

テレビやモニターとつなぐ

- 接続方法（AV 入力 /AV 出力） 付属の AV ケーブルを使用してテレビやモニターに音声・映像を入出力することができます。



■ご注意ください

- テレビと接続する際は、必ず本製品とテレビなどの電源を切ってから行ってください。
- また接続する機器の取扱説明書をご確認ください。
- テレビに接続して本製品を使用する場合、必ず液晶パネルが開いた状態で使用してください。
 - 市販のケーブルは端子配置が異なる場合があります。追加でケーブルを購入する場合など販売店にお問い合わせください。

USB 端子を使用する

USB 端子を使用して、USB フラッシュメモリーから音声・画像を再生することができます。

●接続方法

■ USB フラッシュメモリーからの再生に切り替える。

1. USB フラッシュメモリーを差し込みます。
2. 入力切換 ボタンを押し、USB に切り替えます。

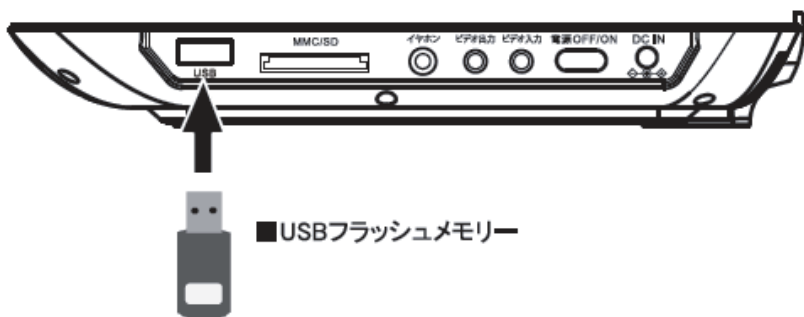
■ USB フラッシュメモリーを取り外す場合は、読み込みをしていないときに抜いてください。

● MP3 ファイル再生中の場合

「停止」ボタンを押して、再生を停止させてから USB フラッシュメモリーを取り外します。

● JPEG ファイル再生中の場合

「メニュー」ボタンを押して、ファイル一覧画面にしてから USB フラッシュメモリーを取り外します。



MMC/SD スロットを使用する

MMC/SD スロットを使用して、MMC/SD 「以下、メモ리카ード」 から音声・画像を再生することができます。

●接続方法

■メモ리카ードからの再生に切り替える

1. メモ리카ードを差し込みます。
2. 入力切換ボタンを押し、カードに切り替えます。

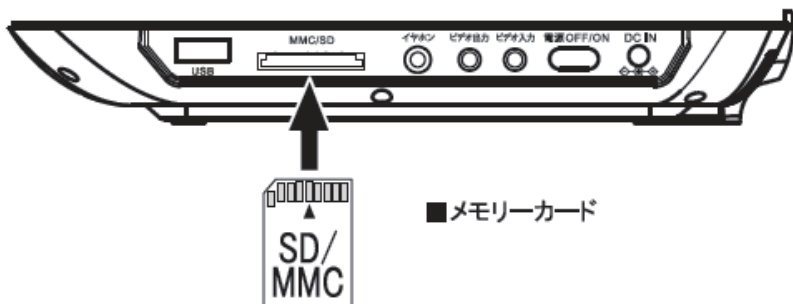
■メモ리카ードを取り外す場合は、読み込みをしていない時に抜いてください。

●MP3 ファイル再生中の場合

「停止」ボタンを押して、再生を停止させてからメモ리카ードを取り外します。

●JPEG ファイル再生中の場合

「メニュー」ボタンを押して、ファイル一覧画面にしてからメモ리카ードを取り外します。



■ご注意ください

- USB フラッシュメモリー、メモ리카ードにアクセスしているときは、取り外しを行わないでください。データが破壊される恐れがあります。
- 本機に搭載されている USB 端子は、USB フラッシュメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本機や外部機器の故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。
- USB フラッシュメモリーやメモ리카ードによっては対応しないものもあります。

その他

故障かな？と思ったら

画面が白黒になる	●設定ボタンを押して、「初期設定」の「TV タイプ」が「自動」か「NTSC」になっているか確認してください。
画面が暗い	●設定ボタンを押して、「画面設定」の「明るさ」を調整してください。
電源が入らない	●電源コードの接続を確認してください。
再生できない/ 画面に表示されない	●ディスクが中に入っているか確認してください。 ●機器が適切に接続されていることを確認してください。 ●ディスクの汚れ、傷を確認してください。 ●テレビの電源、映像入力モードが正しく設定されているか確認してください。 ●パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。（→4 ページ） ●結露が考えられます。電源を入れた状態で、数時間待ってから再生してください。 ●本体が熱を持っている場合は、約 30 分程度時間をおいてからご使用ください。
画像が乱れる	●ディスクが汚れたり、傷ついてないか確認してください。汚れているときはディスクを清掃してください。
雑音や音声が乱れる	●機器が適切に接続されているか確認してください。 ●近くに強い磁気を帯びたものがある場合は、離してお使いください。
画面に「不明なディスク」と表示される	●本機に対応しないディスクを再生しようとしていないか確認してください。 ●パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。 ●ディスクの汚れ、傷を確認してください。
音が出ない	●本機やテレビのボリューム、消音機能を確認してください。 ●適切に接続されているか確認してください。 ●一時停止、巻き戻し/ 早送り、スロー、コマ送り実行中は音声が出力されません。
リモコンが機能しない	●電池の向きを確認してください。 ●電池が消耗している場合は交換してください。 ●本機とリモコンの間に障害物がある場合は、取り除いてください。

FAQ 商品のよくある質問

❓ リージョンフリー対応 できますか？

💡 はい、対応できます。機器は自動認識して、日本のディスクだけでなく、海外のディスクも再生できます。

❓ 充電時間はどれくらいで満タンになりますか？

💡 4.5 -5 時間で充電完了です。

❓ ディスク/CD再生 できません？

💡 本機は下記のフォーマット対応できます。

ディスクフォーマット：CD-R/CD-RW/VCD/SVCD/CVD/DVD-R/DVD+R/
DVD-RW/DVD+RW/CPRM

オーディオフォーマット：MP3/WMA/OGG (ビットレート:32-192kbps)

ビデオフォーマット：AVI/MPG/MP4/VOB/FLV (解像度720*576以内)

画像フォーマット：JPG

電子書籍フォーマット：TXT

❓ Blu-ray は見れますか？

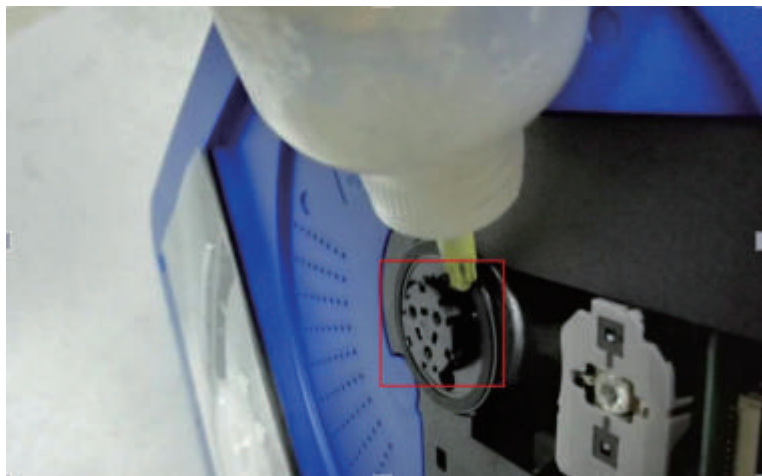
💡 Blu-ray は対応できません。

❓ 回転時少し音がある。

💡 ディスクを読み取り時、ディスクが高速に回転している少し音は仕様です。ご理解いただけますようにお願いします。

音が大ききをなら、潤滑不足の恐れがございます。写真のように、1-2 滴潤滑油を入れてもう一度確認していかがでしょうか。

もし滴潤滑油を入れても解決できないなら、弊社アフターサービスメールまでご連絡ください。無料で修理或いは交換対応できます。ご安心ください。



❓ AVIビデオが再生できません。

💡 AVI形式のファイルを再生する場合、720*576以内の解像度のAVIファイルにしか対応できません。お客様が再生したいAVI形式ファイルの解像度は720*576以内であるかどうかをご確認ください。

お手入れについて

● レンズのクリーニング

レンズにゴミやほこりがたまると、音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。このような場合は市販のクリーニングをご使用ください。

● 結露

結露が発生した場合、ディスクを本機に挿入すると、ビックアップレンズやディスクに水滴がつくことによりディスク信号が読み取れず正常に動作しないことがあります。本機は良く乾燥した幼態でお使いください。結露が発生してしまった場合は、本機の電源を入れたまま、最低2時間は乾燥のために放置してください。

● 本体のお手入れ方法

柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがある場合は、中性洗剤を水で5～6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。

アルコールやシンナーなど付着すると、印刷や塗装がはげる場合がありますのでご注意ください。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

主な仕様

製品名称	ポータブルビデオプレーヤー
品番	CHY-7
液晶パネル	7.5インチ
解像度	800*480
視野角度	上下 120 度、左右 140 度
カラーシステム	PAL/NTSC 自動切換
再生可能メディア	12CM CD/CD-R, 12CM DVD/DVD-R, SD/MMC/USB フラッシュメモリー (32GBまで)
再生可能データメディア	DVD/CD/VCD, CD-R/RW (CR モード・CPR M 記録ディスクを含む), MPEG, MP3, JPEG, AVI, DIVX ※ 注意: 著作権保護管理されたファイルは本機では再生できません。
映像出力	CVBS, 1Vp-p75Ω
音声出力	1.4Vrms/10kΩ
使用電源	入力: DC12V AC100-240V (家庭用 AC 電源アダプター) DC9-12V (車載用シガー電源アダプター)
充電時間	約4.5-5 時間 ※ 電池の性能や充電状態により変化します。
DVD 動作時間	約 5 時間
温度	使用温度: -5℃~40℃ 保存温度: -10℃~60℃
消費電力	約10W
外形寸法	17*21.5*4.5 cm
本体質量	755g (本体のみ)

保証書

1. この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当社はより充実したサービスをご提供したいと願っております。お客様の権利を保護するために、保証カードの規則と正しい保管法をよくお読みください。

2. 保証条項

正規の販売チャンネルを通じて製品を購入された場合、お客様は次四つの場合を除き、当社が提供する保証サービスを受取るものとします。

- ①：マニュアルの指示に従わない設置あるいは使用による製品の損傷。
- ②：製品保証期限が切れている場合。
- ③：人為的な製品への損傷。
- ④：汚れ・破壊、不正な部品を取り外し・修正・修理などの個人的な使用上の問題は、アフターサービスの対象外です。

3. 保証及びサービス

サービスが必要な場合、あるいはご不明な点がございましたら、メールでご連絡ください。

メール：service@dbpowershop.jp

電話：0368-51-2070

LINE id：dbpower.jp

型番： _____ 注文日： _____

注文番号： _____ 名前： _____

電話番号： _____

住所： _____

商品の問題： _____

*本保証書は、製品のアフターサービス上重要な書類です。大切に保管してください。